

地域学校協働活動の紹介

昨年度から西小学校の3年生は、**西小スマイルサポーター**の皆さんの力を借りて取手市について調べる学習を取り入れています。「取手のおたから大発見！」として、この日は6人のサポーターさんたちから、取手市の様々な魅力をインタビュー形式で聞き取っていました。

取手西小学校 3年生 取手について 調べています!



3年生はこの日の取材に加え、さらに調査を進めて自分だけの「取手の魅力」レポートをまとめていきます。サポーターさんたちにお伝えする日が楽しみです!

取手東小 6年生 盆踊り練習会



7月15日(水)～16日(木)それぞれ約1時間の練習でしたが、地域のお祭りでみんなで踊る小文間音頭(1組)と井野ブラス音頭(2組)の練習がありました。写真は2組の練習の様子です。ボランティアの皆様のご指導のもと、6年生と先生方とで楽しく練習することができました。お祭り本番でも楽しく踊れましたか?

各校のグランドデザインの紹介

令和8年度 取手市立藤代小学校グランドデザイン

学校教育目標

・茨城県教育目標
・取手市教育目標
・取手市教育基本計画

自他のよさを認め、互いに支え合うことのできる児童の育成
～ 自ら考え、判断し、行動することを通して ～

中期目標(3カ年)

R6: 自分の特性やよさを受け入れ、他者をよく知ろうとする
R7: 他者の特性やよさを認め、共に生活する意義を知る
R8: 互いに助け合い、支え合うことを自ら実践していく

R8 組織目標

- 互いに認め合い、励まし合い、支え合える学習集団を育成する
- 主体的・協働的な学びを推進し、確かな学力の定着を図るための学習指導の実現を図る
- 信頼される学校づくりのために自らの役割を果たし、キャリア・アップしながら学び続ける教師をめざす

目指す児童の姿

- 児童の心の成長を大切にする学校
- 児童が進んで学び、生活する学校
- 自他を大切にし、思いやりをもって他に接する児童
- 自ら進んで学び、行動できる児童

目指す教師の姿

- 専門性が高く、人間性豊かな教師
- 働き方を工夫し、服務規律を遵守する教師

主体的な学び・確かな学力の定着

- 児童の興味・関心・意欲が高まり、主体的に学習に取り組むことのできる授業づくり
- 探究的・対話的な学びを通して、思考力・判断力・表現力を伸ばす授業づくり
- ICT等による積極的な情報発信
- ICTの活用とプレゼンテーション力の向上

思いやりのある心と態度の育成

- あいさつを基本とした人間関係づくりと児童一人一人のよさを認め合う学習づくり(いじめを絶対に許さない環境づくり)
- 教育活動全体を通して道徳教育の充実
- チーム指導を生かした、心の居場所となる学習集団づくり(体系的活動・人権教育等の充実)

特別支援教育の充実

- 適切な学びの場の提供
- 個に応じた学習課題の提供と自立活動の推進
- 特別支援学級と通常学級の連携の強化
- ICTを効果的に活用し、学びを促す
- 合理的配慮に基づき個への指導の充実

確かな身体と安全な生活態度の育成

- 目標を達成し取り組む体育科授業の工夫
- 外遊びの奨励と体育行事の計画的な実施
- 生命尊重の態度と安全意識の醸成
- 防災・防犯意識・危機回避能力の育成

地域・保護者と連携した児童の安全確保

- 協働活動の積極的な展開
- 協働活動の積極的な展開
- 協働活動の積極的な展開

幼・小・中連携の推進

- 幼小連携事業の充実
- 教職員同士の連携の強化
- 相互授業参観・中学校出前授業
- 合同あいさつ運動、同校訪問(中)

藤代小学校

教育目標:「自他のよさを認め、互いに支え合うことのできる児童の育成」

令和8年度 宮和田小学校グランドデザイン

茨城県教育目標

- ひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつつやうに育つ
- 思いやりのある心と態度を育て、互いに助け合い、支え合うことを自ら実践していく
- 協働活動の積極的な展開
- 協働活動の積極的な展開

取手市の学校教育

「一人一人の個性・能力を伸ばす学校教育の充実」

宮和田小学校の伝統

「めざす児童像」

み: 認め合う子
や: やさしい子
わ: わかるといふ子
た: たくましく子

学校教育目標

一人ひとりが目標を持ち、チャレンジできる子を育てる

重点目標

- お互いを認め合おう
- 相手の気持ちを考えよう
- 話をしっかり聴こう
- 楽しく運動しよう

地域や家庭との連携

- 学校からの発信
- 地域の教育施設との連携

久賀小学校

教育目標:「互いのよさや違いを認め合い、学び合う子供の育成」

宮和田小学校

教育目標:「一人ひとりが目標を持ち、チャレンジできる子を育てる」

取手市立桜が丘小学校 令和8年度グランドデザイン

咲き誇れ 思いやりの桜、伝えよう 感謝のありがとう

県教育目標・市教育目標

茨城県学校教育指導方針
取手市教育基本計画

【めざす学校のすがた】

- 児童がまんがく、笑顔あふれる学校
- チームで児童に寄り添う学校
- 安全・安心で楽しい学校

【めざす児童のすがた】

- 相手の思いやりの心豊かな児童
- 感謝の気持ちを伝えられる児童
- 相手の話をじっくり聴ける児童

組織目標

思いやりと感謝の心で紡ぐ 心豊かな桜っ子 聴き合い、認め合い、高め合う児童の育成

まごころプラン

- 〇あいさつができる子の育成
- 〇相手の話を聴ける子の育成
- 〇「ありがとう」が言える子の育成
- 〇多様性を認め、互いを大切にする子の育成

のびのびプラン

- 〇自分の身を自分で守れる子の育成
- 〇学校・家庭・地域に貢献する児童
- 〇元気に遊ぶ子、じょうぶな体の育成

まごころプラン

- 〇学習意欲を高める学習課題と展開の工夫
- 〇ICT機器の効果的な活用
- 〇外部人材の活用、体験学習・活動の充実
- 〇心を紡ぐ読書指導の充実

のびのびプラン

- 〇道徳教育、人権教育、特別活動の充実
- 〇児童が安心して居る居場所づくり
- 〇教育相談室、生徒指導の機能を生かした共通理解・共通実践、外部機関との連携
- 〇特別支援教育の充実

基本的生活習慣の確立と保健指導の充実

- 〇防災教育・安全教育の充実と危機回避能力の育成
- 〇安全・安心な学校づくり
- 〇体育授業の充実と外遊びの奨励

地域と共にある学校(CS)

- 〇学校運営協議会の開催
- 〇教育基本方針についての協議・評価
- 〇地域学校協議会組織「STサポーター」の活性化と組織運営
- 〇地域との交流

教員の資質・能力の向上

- 〇授業力の向上
- 〇校内研修の充実
- 〇服務規律の徹底
- 〇働き方改革による児童と向き合う時間の確保

取手市3つの取組:チーム指導、教育相談部会、2学期制

桜が丘小学校

教育目標:「咲き誇れ 思いやりの桜、伝えよう 感謝のありがとう」

グランドデザインは、各学校のホームページに掲載されたり、学区の公民館に掲示されたりしています。